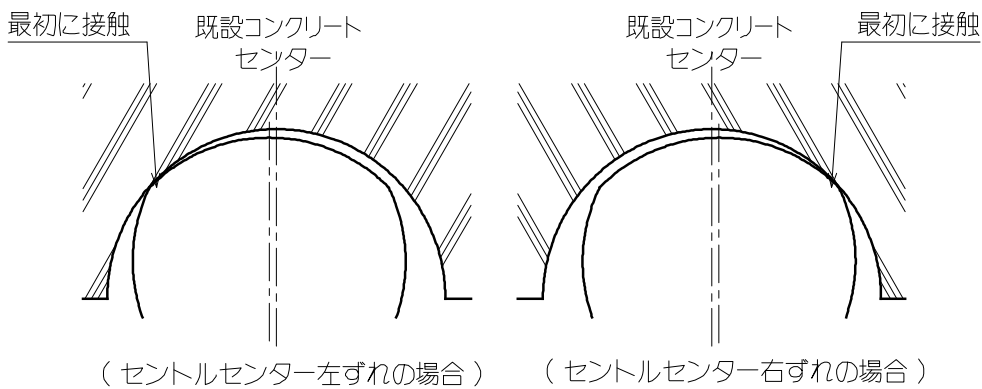


クラック防止センサー

- 説明**
- ・ 既設コンクリートの打継ぎ部にセントルをセットする時に、若材令コンクリートに押し付け防止のため、クラック防止センサーを装備します。
 - ・ クラック防止装置の簡易タイプです。
- 効果**
- ・ ジャッキ操作の人為的ミスのリミットスイッチにより防止し、クラックを発生しないセントルのセット作業が出来ます。



既設コンクリートセンターとセントルセンターが完全に一致していない状態でセントルを上昇させると、最初にクラウンフォームの端部が接触します。この部分の左右にセンサー（リミットスイッチ）を配置します。

既設コンクリートに接触してセンサーが感知するとパトライトが点灯しジャッキの上昇が停止します。その後、センサーを外し、目視にて微調整を行いセントルを既設コンクリートにセットします。



パトライト



センサー